

鳥信 WEB 版 2022 年 9 月号

2022 年 5 月 12 日～8 月 7 日の鳥信

＜筑後エリア＞

＊5 月 12 日 久留米市山川のツバメ(1) 怡土正孝

夕方「キィキィキィ」けたたましい鳴き声に飛び出すと、5～6羽のツバメが屋根の下あたりに。小さな翼で必死にパタパタしている。「雛だ!」前方に 1 羽のツバメが、カラスを追いかけています。カラスに、襲われたんだ。突然の巣立ちでした。

＊5 月 15 日 チュウシャクシギ・柳川市東宮永町 松富士将和

矢部川をつなぐ会の例会の時に、柳川水の会の役員から、自宅の庭に来た鳥の同定依頼がありました。

初めはホウロクシギかと思いましたが、嘴が少し短いのと、頭中央線が太いのでチュウシャクシギのようです。農家の庭先に来るのは珍しいと思います。



▲農家の庭に来たチュウシャクシギ 撮影：柳川水の会の役員より

* 6月5日 ホトトギス・花立山 野田(美)

今日はあいにくの雨天で、花立山探鳥会が中止となり残念でした。複数の一般の方から参加の連絡も来ていましたので、ぜひ実施したかったのですが・・・

中止と思わずに現地に来られた方への連絡のために、8時半ごろ城山公園駐車場に行きましたが、雨の中でも**キビタキ**や**シジュウカラ**、**コゲラ**、**カワラヒワ**、**ホオジロ**の声は楽しめました。

そんな中、1羽の**ホトトギス**が公園上空を飛び回り、駐車場向かいの竹林や城山公園のセコイヤ(?)の木に止まって、しばらく鳴いてくれました。探鳥会が実施できていれば、みんなで姿をじっくり観察できたのにとあらためて残念に思いました。



▲ホトトギス 撮影：野田(美)



▲ホトトギスの飛翔 撮影：野田(美)



▲ホトトギス 撮影：野田(美)

***6月12日 久留米市山川のツバメ(2) 怡土正孝**

あんなに怖い思いをしたのに、2番子の為に、帰って来ました。新しく巣を作り2番子4羽誕生。4羽が揃って巣立ったのは、8月4日でした。巣立って2日後、いつも留まる電線に9羽のツバメを確認しました。1番子であってほしいですね。



▲ツバメの営巣 撮影：怡土

***6月12日 諏訪公園探鳥会の野鳥 黒田雄一**

今迄の探鳥例会は延命公園、諏訪公園の併用開催しながら例会を行なっていましたが集会場所での体育館新設工事が本格着工、延命公園での探鳥は当分の間開催出来なくなり、今回より諏訪公園周辺での観察コースでの探鳥となりました。想定はしていましたがやはり鳥影は少なく隣接するトンボ自然生態園に繁茂しているヒメガマ群落上空にてヒューヒューと慌ただしく鳴き交わし愛嬌を振り回すセッカ観察を皮切りにコゲラ、カワラヒワ、キジバト、ウグイス、ハクセキレイ、ヒヨドリ of オンパレード諏訪川沿いコースではカモ類の姿は無かったがアオサギ、ダイサギ、ミサゴなどの魚食採餌シーンを運よく観察することができました。1年前確認されたギンムクドリ再来か？と思われたがムクドリ（残念）でした。



▲セッカ 撮影：中嶋秀利



▲コゲラ 撮影：中嶋秀利



▲カワラヒワ 撮影：中嶋秀利



▲アオサギ 撮影：中嶋秀利

*** 6月19日 ツバメ 2 番子?・八女市矢部村 野田(敦)**

矢部の探鳥会の後に寄った売店の軒下に**ツバメ**の巣があり、親鳥が給餌に来ていました。雛はまだ小さくてうぶ毛も少なく目も開いていませんが、親が来ると一斉に大きな口を開けました。見慣れた風景ですが、写真を撮って見ると雛の口角の後ろに小さな耳の穴が写っていました。普段は羽に隠れて見えないので興味深かったです。この小さな耳で親の声を聞き分けているのですね。

5月中旬に来た時に反対側の軒下に掛けていた巣は、無くなっていました。2 番子なのかなー。無事に育ってくれるといいですけど。



▲ツバメの営巣 撮影：野田(敦)

*** 7月1日 オオルリ、ハチクマ・八女市城陽町 石橋(信)**

矢部村のブッポウソウとヤマセミ目当てで行きました。**ブッポウソウ**は1羽確認し、いつもの巣営場所に入って行きました。ヤマセミは、水が少なく。見れませんでした。

帰路、下横山の山道を散策中、**オオルリ**が目線高さに降りてきてくれました、その後しばらくして、山道の隙間から空を見上げると、1羽の猛禽らしき鳥が見え、写真を撮りました。**ハチクマ**が成鳥でした。春に、みやま市でハチクマらしき?鳥を見ましたが、秋の渡り前に見れたのがとてもラッキーでした。



▲オオルリ 撮影：石橋(信)



▲ハチクマ 撮影：石橋(信)

***7月2日 チュウシャクシギの群れ・三池港の岸壁 松富士将和**

ベニアジサシ調査の時の三池港のチュウシャクシギの群がいました。7、80羽ほどが止まっています。



▲チュウシャクシギ 撮影：松富士

***8月5日 コムクドリ・久留米市山川 怡土正孝**

朝方、家の近くの電線に、コムクドリが一羽。今の時期に珍しいですね。



▲コムクドリ 撮影：怡土

***8月7日 ミゾゴイ・八女市城陽町 石橋(信)**

上陽町の山中の日陰を、車でぶらりと探鳥中にふと前の道路右端に1羽の鳥が居ました、先ずは証拠写真と思い、フロントガラス越しに木陰で暗い中カメラを覗いたらヤマドリ♀？キジ♀？と思い、シャッターを切り、窓を開けてと撮影と思い構えたら、被写体がカメラ内に入らず、ドアを開けたら、すたこら逃げてしまいました。なんと**ミゾゴイ**でした。



▲ミゾゴイ 撮影：石橋(信)

注) ミゾゴイは夏鳥として渡来し、福岡県のレッドデータブックで絶滅危惧ⅠB類に指定されています。本記録は筑後エリアでは初の確実な記録であり、時期的に繁殖の可能性も期待されます。